

令和5年度第2回 秋田市社会福祉審議会議事録

日時 令和6年2月8日(木) 午後2時から
 場所 中央市民サービスセンター洋室4
 出席者 会場参加 29名 オンライン4名
 傍聴者 無し
 記者 無し
 欠席者 田中千晴委員、稲見育大委員、石田貴洋委員、松田明德委員、
 塩谷正文委員、中川聖子委員、柴田和孝委員、伊藤修委員、
 渡辺丈夫委員(以上児童専門分科会9名)
 伊藤司委員、澤石由記夫委員、小田嶋郁夫委員、三浦利哉委員
 (以上障がい者専門分科会4名)
 川村啓子委員、玉木克弥委員、熊谷肇委員、萩原智代委員、保泉拓委員
 (以上高齢者専門分科会5名)
 佐々木政昭委員(地域福祉専門分科会1名)

主な説明や意見

定足数の確認 (司 会)	秋田市社会福祉審議会条例第5条第3項および第5項の規定により、正委員52名中、本日は、33名の委員が出席をされ、過半数を超えているため、議事を開くことができることを報告した。
(1) 第6次秋田市障がい者プランの策定について (羽淵委員長) (毛内会長) (羽淵委員長) (障がい福祉課長) 質 疑 (羽淵委員長) (委員) (羽淵委員長)	それでは、議事(1)第6次秋田市障がい者プランの策定につきまして、毛内(もうない)会長から分科会報告をお願いします。 【会長報告】 事務局から詳細の説明をお願いします 資料9ページから11ページまでに基づき説明。 ただ今の説明について、質問や意見はないか。 質問や意見無し。 第6次秋田市障がい者プラン等については、これまでの討議を持って社会福祉審議の決議とし、答申することとする。 (異議なし)
(2) 第11次秋田市高齢者プランの策定について (羽淵委員長)	次に、議事(2)第11次秋田市高齢者プラン(第9期秋田市介護保険事業計画)の策定につきまして、はじめに高齢者専門分科会の萩原(はぎわら)会長が欠席のため佐々木副会長から、分科会報告をお願いします。

(佐々木副会長)	【会長報告】
(羽瀧委員長)	引き続き、事務局から詳細の説明をお願いします。
(長寿福祉課長)	資料5ページから7ページまでに基づき説明。
質 疑 (羽瀧委員長)	ただ今の説明について、ご質問やご意見等はあるか。
(小林委員)	78ページに意思決定支援の項目があるが、法の趣旨を活かすという意味が感じられない。
(長寿福祉課長)	認知症サポーターの育成ガイドラインが人権を守る方策であるので市民に周知してほしい。
(長寿福祉課長)	今回意思決定支援ガイドラインに関する事項をわかりやすく記載することを心がけた。意思決定支援については成年後見制度利用促進基本計画でも触れるし、今後、国で策定する認知症施策推進計画を受けて自治体毎に策定する計画でも述べていくことになる。これから議論していく。
(古宇田委員)	当該者に寄り添った支援については、83ページにも記載しているとおりに今後も継続していく。
(古宇田委員)	高齢者の就職は、いわゆる就職とはかけ離れている。
(長寿福祉課長)	今後、高齢者の求職者比率が増えていくので、プランに反映してほしい。
(長寿福祉課長)	高齢者の就労については、国・県・市が協力して取り組んでいく必要がある。時期プランに入れることについては就労の項目のあり方を検討していく。
(羽瀧委員長)	全体はよろしいがデジタル化が進められている現状を方法論に含めてほしい。また、高齢者へのITスキルの普及を進めてほしいが、秋大なら学生が詳しいので協力もできる。
(羽瀧委員長)	次回プランに反映してほしい。
(羽瀧委員長)	ほかにないようなので、これまでの討議をもって、高齢者専門分科会で作成された「第11次秋田市高齢者プラン」を、社会福祉審議会の答申とすることを決定してよろしいか。
(羽瀧委員長)	(異議なし)
(羽瀧委員長)	それでは、ご異議ないようなので、この案を社会福祉審議会の決議とし、答申とすることと決定する。
(羽瀧委員長)	(異議なし)
(3)第5次秋田市地域福祉計画の	次に、議事(3)第5次秋田市地域計画の取扱いにつきまして、はじめに地域福祉専門分科会の前原(まえはら)会長か

<p>取扱について (羽渕委員長)</p> <p>(前原会長)</p> <p>(羽渕委員長)</p> <p>(水澤委員)</p> <p>(上村委員)</p> <p>(地域福祉推進室長)</p> <p>(羽渕委員長)</p>	<p>ら、分科会報告をお願いする。</p> <p>【会長報告】</p> <p>※6年度に繰り延べしたため会長報告のみ。</p> <p>ただ今の説明について、ご質問やご意見等はあるか。</p> <p>策定される地域福祉計画の内容を、他のプランに随時反映してほしい。</p> <p>災害時の安全確保は、各施設長が判断することとなっているが、行政側で基準を定めてもらえたら参考にできる。</p> <p>7月豪雨災害への取組・課題、検証結果などを盛り込むとともに、今いただいた意見等も検討しながら来年度の策定作業を進めていきたい。</p> <p>ほかにないようですので、第5次秋田市地域福祉計画は令和6年度にかけて検討を続けることとして決定する。</p> <p>ほかに何かあるか。 (無し)</p>
<p>(4) その他 (羽渕委員長)</p> <p>(綿貫委員)</p> <p>(羽渕委員長)</p>	<p>次に、議事の(4)の「その他」について、委員の皆様から何かあるか。</p> <p>各専門分科会がバラバラに活動しているが、横串を通す必要がある。</p> <p>今後、事務局でも検討してほしい。ほかに何かあるか。</p> <p>ないようなので、これをもって議事を終了する。</p>